



◆ 神戸大学オープンアクセス方針採択にあたって

神戸大学は2017年1月10日にオープンアクセス方針を採択しました。この方針は、現在・未来社会の課題の解決と学術研究の発展に寄与するため、神戸大学研究憲章にある通り、神戸大学がその卓越した研究成果を広く世界に向けて発信することを掲げています。

詳細はこちらをご覧ください。⇒<https://lib.kobe-u.ac.jp/oapolicy/>

◆ごあいさつ (神戸大学附属図書館長 萩原 泰治)

学術成果の多くは論文の形態で発表され、後に続く研究者はそれらを参照してさらに研究を促進させてきました。論文は学術雑誌に掲載されますが、商業出版社により刊行される学術雑誌は高価なものも少なくありません。さらに近年、電子ジャーナルが支配的となり、また商業出版社の寡占化の進展とともに、自由な論文の閲覧が困難になりつつあります。

このような研究発展への障害に対して、読者は費用を払うことなしに学術成果にアクセスできるべきだという「オープンアクセス」という考え方が広がりつつあります。我が国では自由なアクセスを保証するために「リポジトリ」という仕組みを推進しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆オープンアクセスに関する国内の動向

日本の各種政策文書においても、オープンアクセスの推進が提唱されています。

我が国におけるオープンサイエンス推進のあり方について

平成27年3月30日、国際的動向を踏まえたオープンサイエンスに関する検討会（内閣府）

「公的研究資金による研究成果のうち、論文及び論文のエビデンスとしての研究データについては、原則公開」(p.15) とする。

第5期科学技術基本計画 平成28年1月22日、閣議決定

「公的資金による研究成果については、その利活用を可能な限り拡大することを、我が国のオープンサイエンス推進の基本姿勢とする。」(p.32)

◆ 神戸大学オープンアクセス方針について～教員の皆様の疑問に答えます～

教員の皆様にはどのような影響があるのかについてご案内します。

◆概要

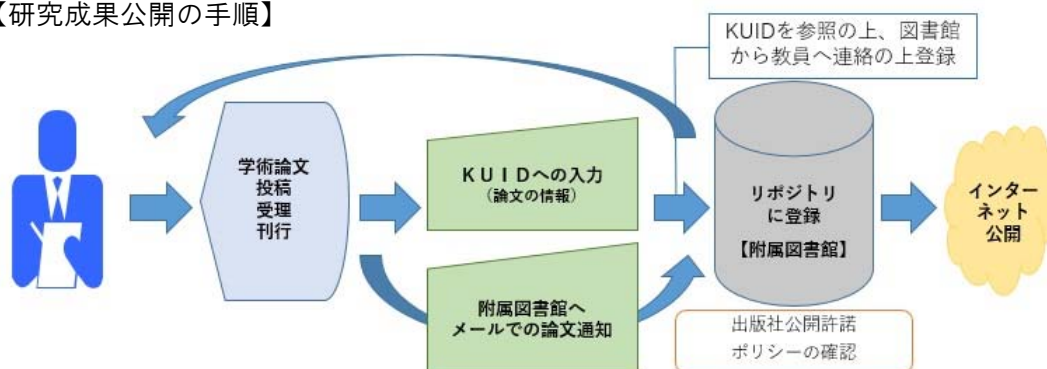
神戸大学オープンアクセス方針では、下記の研究成果につき、神戸大学学術成果リポジトリ Kernel に登録することを大学の方針として強く推奨しています。



2017年2月1日以降に出版された、「出版社、学会、学内部局等が発行した学術雑誌に掲載された、教員が主著あるいは共著を務めた学術論文等の学術情報」

※「教員」＝「学長、理事、教授、准教授、講師、助教、助手」（KUIDにおける職名）

【研究成果公開の手順】



◆登録の流れ

Web of Science・KUIDの論文情報をもとに、図書館から教員へ原稿提供依頼を行い、公開作業をすすめます。

※刊行元が論文のリポジトリでの公開を認めているかについては図書館にて調査します。

※刊行元が出版社版のリポジトリでの公開を認めている場合、図書館で公開した後に教員にご連絡します。また、メールでの論文情報の通知もお待ちしております。

件名：オープンアクセス方針_論文通知

神戸大学オープンアクセス方針に基づく、学術成果リポジトリ Kernel での学術論文公開のため、下記論文情報を通知します。

氏名：

所属：

論文タイトル：

掲載誌名：

巻号：

発行年：

ISSN：

DOI：

こちらの内容を記載の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。

※内容がわかれば別の文言でも問題ございません。

Email : repo@lib.kobe-u.ac.jp

◆教員の皆様へお願い

オープンアクセス方針の対象となる研究成果について、

- KUID の研究業績入力を行ってください。
- 公開を急がれる方は図書館宛にメールで情報をご通知ください。
- 論文が共著の場合、**共著者の方にも Kernel での公開について同意を得てください。**
- 多くの出版社・学協会は、著者最終稿の機関リポジトリでの公開を認めているため、**著者最終稿を保管しておいてください。**

◆FAQ

Q. オープンアクセスジャーナルに掲載されている論文についても論文情報の通知をしたほうがよいのでしょうか？

A. オープンアクセスジャーナルに掲載された論文の機関リポジトリでの公開を刊行元が許諾している場合は、図書館で公開した後にご連絡します。もちろん、論文情報の通知もお待ちしております。

すでにオープンアクセスジャーナルに掲載されている場合でも、保存等の意味で機関リポジトリへの登録を行っております。

Q. オープンアクセス方針に基づいて論文を公開するにあたって著作権上の問題はないのでしょうか？

A. 論文の公開にあたっては、複製権と公衆送信権に関して著作権者の許諾を得る必要があります。

学術雑誌論文については、著作権が論文の掲載誌の刊行元に譲渡されていることが多いため、刊行元が公開を許諾するかどうかについては図書館にて確認を行います。個別にご確認いただく必要はありません。

投稿時に、出版社や学協会が論文の機関リポジトリでの公開を許諾しているかどうかを確認されたい場合は、出版社や学協会の方針をまとめたデータベースをご参照ください。

・ SHERPA RoMEO（海外出版社）<<http://www.sherpa.ac.uk/romeo/index.php>>

・ SCPJ（国内学協会）<<http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/>>

なお、論文が共著の場合、共著者の方にも Kernel での公開について同意を得ていただきますようお願いいたします。

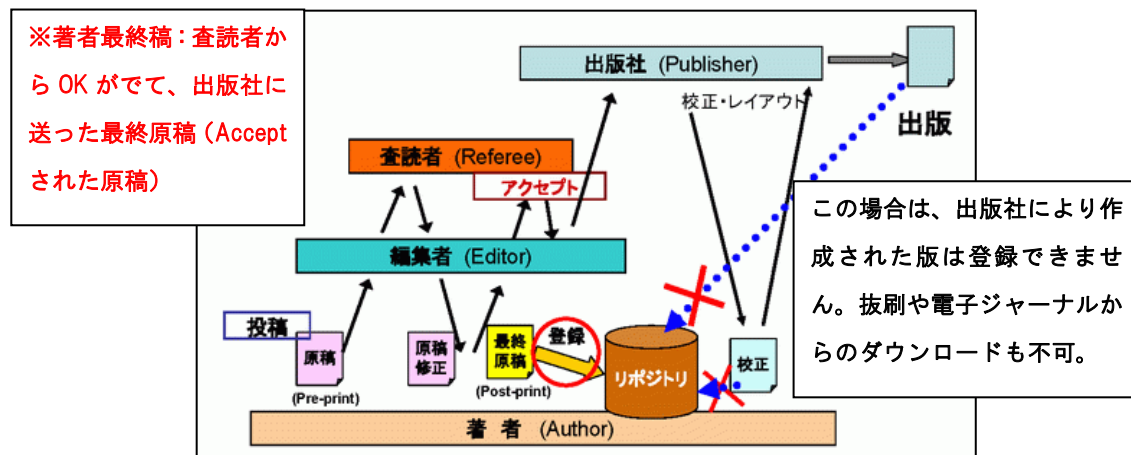
◆ オープンアクセスについて

オープンアクセスに関する情報について、詳細は、Kernel 通信 14号・15号をご覧ください。オープンアクセスは、『インターネット上でプレプリントとポストプリントが障壁なしに無料で閲覧やダウンロード，二次利用等ができること』とされており、その実現には2つの方法があります。

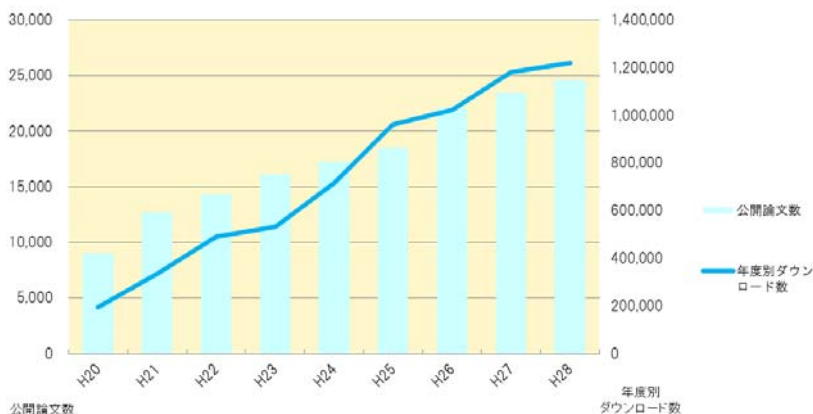
(1) 機関リポジトリによって実現するグリーンの道(Green Road)

(2) オープンアクセスジャーナルによって実現するゴールドの道(Gold Road)

神戸大学オープンアクセス方針で推奨している方法は(1)にあたります。多くの海外大手出版社では、著者最終稿※を機関リポジトリで公開することを認めています。著者最終稿の保管にご協力くださいますよう、お願いいたします。



◆ Kernel 統計 (公開論文数と年度別ダウンロード数 推移)



公開論文数と年度別ダウンロード数推移

公開論文数は 24,000 件を突破しました。公開論文数に比例してダウンロード数も年々増加しています。これからも研究成果の公開に努めてまいります。Kernel へのご登録、お待ちしております。

Kernel 通信 第17号 2017年7月3日 発行

神戸大学附属図書館 電子図書館係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

社会科学系図書館 3階

Email : repo@lib.kobe-u.ac.jp Tel : 078-803-7333 Fax : 078-803-7336

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/>